

第3063圖

まつたけ科



しひたけ

Cortinarius Shiitake P. Henn.

秋季、山林中しひ・くり・しで・くぬぎ・なら等ノ潤葉樹ノ幹ニ生ズ。蓋ハ徑6-10cm、表面黒褐色ニシテ龜裂ス。禍ハ莖ニ彎生シ、白色ナリ。蓋膜ハ綿毛状ヲ成シ、蓋ノ開キタル後ハ、莖ノ上部ニ綿毛状ノ痕跡ヲ残ス。秋季ニ多ク生ズレドモ、他ノ時季ニモ生ズ。發生ノ時季ニヨリ秋子・春子・夏子・冬子ト呼ブ。天然ニ生ズル外、人工ニヨリ盛ニ培養ス。本邦食菌中ノ王座ヲ占ムルモノナリ。

第3064圖

まつたけ科



しめぢ

一名 かぶしめぢ・だいこくし
めぢ・せんばんしめぢ

Tricholoma conglobatum Vitt.

比較的乾燥セル山地ニ生ズ。多數一塊ヲ成シテ叢生スルヲ特徴トシ、莖ノ下部ハ太ク、蓋ハ比較的小ナリ。莖ハ白ク、蓋ハ鼠色ナリ。和名しめぢハ占地ノ義ニシテ湿地ノ義ニ非ズ。食用トシ、味最モ佳、俗ニ「にはひ松茸・味占地」ト稱シ、松茸ハ芳香ヲ有スレドモ、しめぢノ美味ナルニ及バザルヲ云ヘリ。

第3065圖

まつたけ科



いっぽんしめぢ

Entoloma sinuatum Fr.

秋季、林野ニ生ズ。蓋ハ淡褐色、初メ圓錐状ニシテ十分開クモニ高ナリ。禍ハ莖ニ對シテ彎生シ、初メ白色ナルモ、胞子成熟スルニ及ンデ淡紅色トナル。莖ハ白色、纖維質ニシテ容易ニ正シク縦裂シ得、多少捩レ且真直ナラザルコト多シ。禍ハ淡紅色ニシテ彎生スルヲ本菌屬ノ特徴トス。食スルモ中毒セザルコトアルヲ聞ケドモ、本菌ハ元來有毒ナレバ食用ニセザルヲ可トス。本種ハ本屬中特ニ大形ニ發生スルコトアリ。

あせたけ

一名 どくすぎたけ

Inocybe rimosa (Bull.) Fr.

夏秋ノ候、林地・庭園等ニ生ズル毒茸ニシテ、蓋ノ徑3-5cmナル小菌ナリ。表皮ハ茶褐色ニシテ纖維質ナリ。蓋ハ圓錐状ニシテ十分開ケルモノモ中央部突出ス。禍ハ初メ白色ナレドモ、胞子成熟スルニ及ンデ淡褐色ヲ呈ス。有毒ニシテ誤食スルトキハ、發汗烈シキ中毒症ヲ起ス。

第3066圖

まつたけ科



はらたけ

外國名シャンピニオン・マッシュルーム

Psalliota campestris (L.) Fr.

原野・畑地、好ンデ馬糞・糞等ノ堆肥ニ生ズ。蓋ハ茶褐色ヲ呈シ、禍ハ極最初ハ白ケレドモ、次第ニ淡紅色ヲ帶ビ、後赤褐色、遂ニ黒褐色ニ變ズ。胞子ハ黒褐色ナリ。莖ニ鍔ヲ有ス。歐米諸國ニテハ、馬糞ヲ用ヒテ人工培養ニヨリ盛ニ作リ、普ク食用ニ供ス。近時我邦ニテモ、之レガ培養ヲ見ルニ至レリ。培養種ハ野生種ニ比シテ蓋・莖共ニ肉厚シ。本圖ノモノハ培養種ヲ描ケリ。

第3067圖

まつたけ科



くりたけ

一名 きじたけ・あかんぼう

Hypholoma sublateritium Schaeff.

秋季、くり・なら等ノ潤葉樹ノ朽チタル切株ニ叢生ス。蓋ハ赤褐色ニシテ、中央部濃色ナリ。莖ノ下部モ亦其色蓋部ニ似タリ。禍ノ色最初ハ白ケレドモ、胞子ノ熟スルニ從ツテ褐色トナル。廣ク採リテ食用ニ供ス。本菌ハ蓋ノ色、決シテ黃綠ヲ帶ベルコトナシ。同屬ノ菌ノ一種にがくりたけハ、蓋ノ中央部赤褐色ヲ帶ベドモ、地色ハ黃綠ニシテ有毒ナリ、往々くりたけト誤リ食シ、中毒スル者アリ。

第3068圖

まつたけ科

